

お知らせ

令和4年7月20日低気圧及び前線の影響による降雨により
やぎさわ ぼうさいそうさ
矢木沢ダムは、防災操作（洪水調節）を行いました。

防災操作による貯留量（約18万m³）

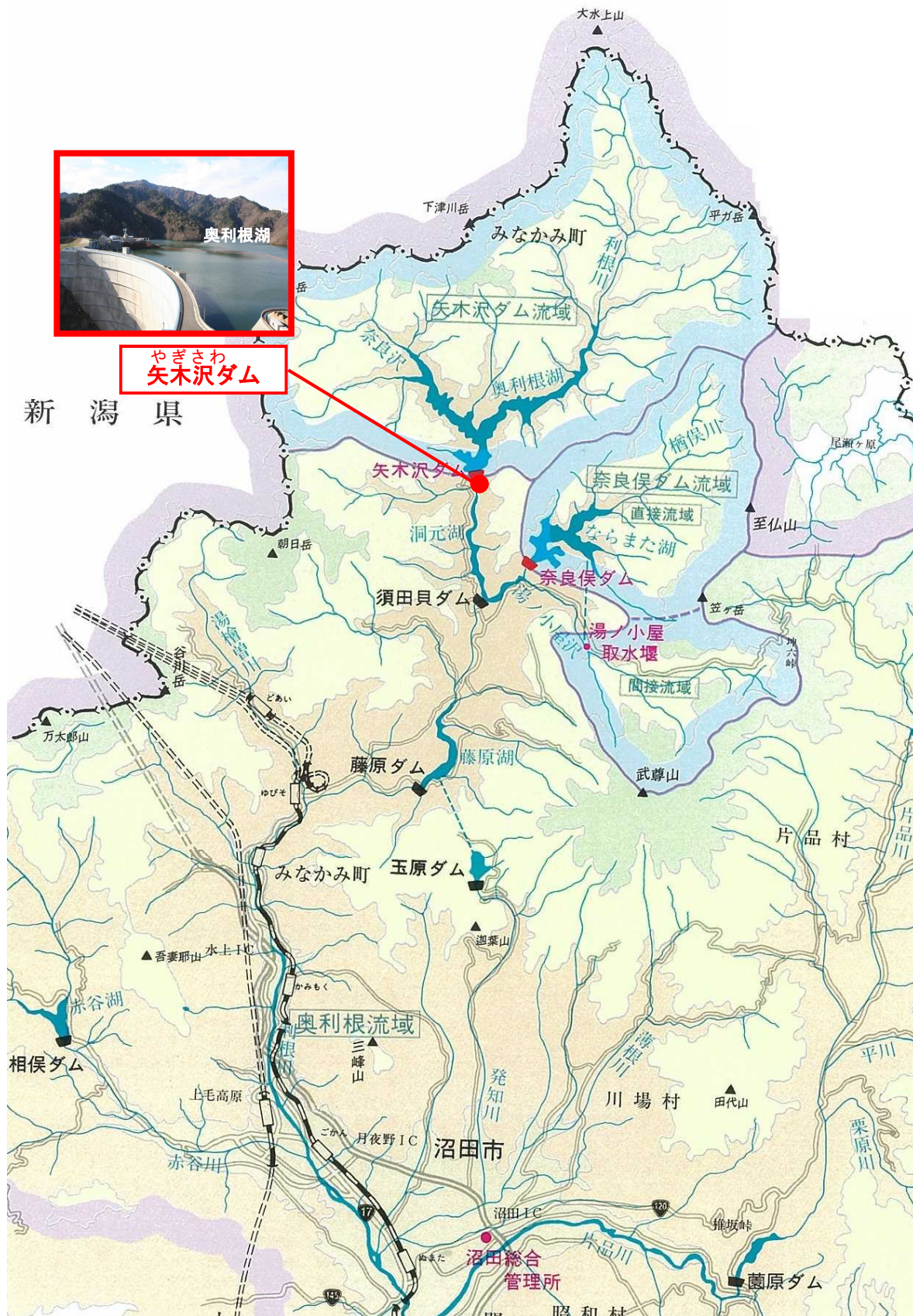
矢木沢ダム流域では、7月19日6時から7月20日9時までに累計で40.0mmの降雨量を観測しました。この降雨によりダムへの流入量が増加し7月20日6時10分に洪水量（毎秒100m³）に達したため防災操作（洪水調節）を実施しダムに約18万m³を貯留しました。

今後も矢木沢ダムでは適切に防災操作（洪水調節）を実施して下流地域の洪水被害の防止・軽減に努めてまいります。

※防災操作（洪水調節）とは降雨等にダムに流れ込む水の一部をダムに一時的に貯め込んで下流の川の水位を低減させることです。

注）数値は速報値です。

■位置図



■ 防災操作（洪水調節） 状況図

